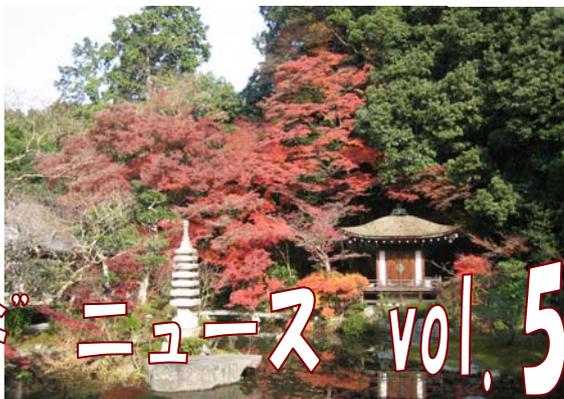


NPO法人 おこしやす“やましな”協議会

おこしやす “やましな” ニュース vol.5



発行：平成19年10月

事務局：山科経済同友会TEL501-1818, FAX501-2220

山科区役所総務課TEL592-3066, FAX502-1639

1 特定非営利活動法人(NPO 法人)化の手続き完了

協議会をNPO法人とすることについては、区民に対する団体の信用性を高め、活動の裾野を広げる面等において有効なことであることから、3月8日に開催した総会において決定しました。6月7日には京都府に対して認証申請を行い、その後、京都府における縦覧、審査を経て、9月14日に無事認証を得ることができました。9月27日には京都地方法務局において登記を申請し、「NPO法人 おこしやす“やましな”協議会」としての手続きがすべて完了しました。

今後、おこしやす“やましな”協議会は、NPO法人として、より一層観光を通じたまちづくりに貢献することができるよう、会員の皆さんとともに、様々な観光振興活動を積み重ねていく予定です。

今後とも会員の皆さんの積極的な協力、支援をお願い致します。

2 第2回理事会における決定事項(19.9.26)

○プロジェクトチーム(PT)の活動状況を承認

9月26日に開催された理事会においては、今年度、設置している三つのPTのチームリーダーから、現在の事業の進捗状況、今後の取組予定について報告が行われました。

理事会においては、それぞれのPTの活動が承認され、年度末に向けて計画的に事業を進めていくことが確認されました。

PT名	報告内容
観光振興 (野崎リーダー)	山科を訪れた観光客に配布することを目的とした観光マップを作成している。秋の観光シーズンには老人クラブと協力して山科駅前配布するとともに区内の観光関連施設や駅への設置を進めていく。また、年度末に向けて、更に詳細に山科の魅力を紹介した冊子型のマップを作成していく予定である。
観光事業 (伊藤リーダー)	JR山科駅の柱を囲む形状の案内板を設置することとしており、デザインは観光振興PTで検討している観光マップをアレンジする予定である。また、区内の史跡に他の史跡へ誘導することを目的とした案内板を設置していきたい。
広報宣伝 (進藤リーダー)	協議会ホームページの充実に取り組んでいる。今後とも「食べる・買う」コーナーの充実や、区内のイベントの広報活動に積極的に取り組んでいく予定である。

○山科義士まつりを共催

今年度で33回目を迎える山科区の年末の風物詩といえる「山科義士まつり」については、地元自治連合会のほか、山科区地域女性連合会、山科経済同友会が参画する「山科義士まつり実行委員会」が主催する区民手づくりのまつりです。

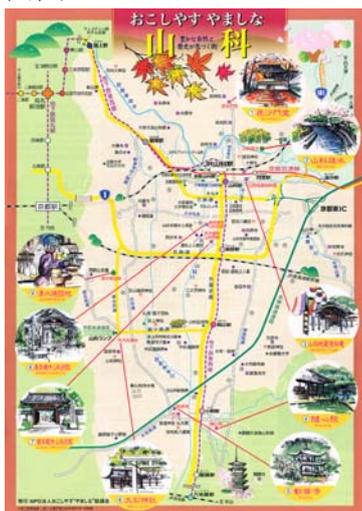
この山科義士まつりは、観光振興によるまちづくりという、おこしやす“やましな”協議会の設立目的に合致することから、協議会も昨年度は協力団体の一つとして参画していましたが、更に積極的に関与する必要があることから、理事会での議題となったものです。

その結果、今後は、主催団体である山科義士まつり実行委員会の了承を得たうえで、山科義士まつりを協議会が共催することとし、主に広報面から取組を展開することが決定されました。

3 「おこしやす やましな マップ」の完成について

観光振興プロジェクトチームで検討を進めてきた「おこしやす やましな マップ」がこの度完成しました。

表面



裏面



マップは、成安造形大学の田積教授の協力の下、作成したものです。表面には、山科区全域図に毘沙門堂や勧修寺、随心院をはじめとした区内の主な史跡を鮮やかな色彩のイラストで描いています。

裏面には、観光客が足を運べる区内の行事の開催日を山科の四季暦として紹介するとともに、表面のイラストで描いた史跡の概要を写真と簡潔な文章で紹介しています。そのほか山科駅への交通アクセスなども掲載しています。

このマップは、今後、山科区老人クラブ連合会と協力して、秋の観光シーズンに山科駅前において観光客に配布するとともに、区内の史跡や駅、ホテルなどに置いていく予定です。

会員の皆さんも配布を希望される場合は、事務局（区役所）まで連絡をお願い致します。

平成19年度会費の納入について：振込みがお済みでない会員の方は、手続きをお願い致します。